



会報

信州中野商工会議所

Vol.487

January 2026

謹
賀
新
年



謹んで新春の御祝詞申し上げます

信州中野商工会議所役員・議員

会 頭 市川 真一 (株)市川商会
 副会頭 岡澤 弘行 (有)岡沢新聞店
 副会頭 丸山 隆英 中沢建設(株)
 副会頭 小林 清素 中野プラスチック工業(株)
 専務理事 池田 喜芳
 監 事 阿部 善春 (有)アクセス
 監 事 長張 永夫 (有)長嶺温泉
 監 事 白井 武 (有)奥信濃
 常議員 清水 一郎 (有)清水商店
 常議員 山崎 裕幸 (株)コシナ
 常議員 藏谷伸太郎 中野土建(株)
 常議員 市川 博信 北信ガス(株)
 常議員 町田 章 (有)柳南閣割烹柳長
 常議員 塩川 伸一 (株)塩川組
 常議員 小泉 智生 (有)小泉園
 常議員 山岸 隆成 (有)マーキュリーセブン
 常議員 常田 修 エルコンパストキダ
 常議員 上野 孝典 (有)上野組
 常議員 土屋 徹 (株)土屋建設
 常議員 山本 裕次 山裕建設
 常議員 高木 一成 (株)タカギセイコー
 常議員 矢野 浩 (有)北信樹脂工業
 常議員 小林 隆志 (有)兼光
 常議員 阿部 正廣 (株)アベファニチャー
 常議員 白石 義実 竹原木材(株)
 常議員 湯本誠一郎 (株)湯本工務店
 常議員 清水 秀志 志賀造花(株)
 常議員 黒岩 正和 黒岩建設(株)
 議 員 中村 敦 (有)中村屋パン店
 議 員 南 修 (株)ミナミ薬局
 議 員 民野 博之 マルキ醤油(株)
 議 員 小林 伸助 理容コバヤシ
 議 員 掛川 満 (有)すきやき
 議 員 徳竹 一臣 信州中野法律事務所
 議 員 八代 香奈 ラブリブ
 議 員 滝沢 俊行 Love's Piatto
 議 員 村上 好治 (株)中野自動車学校
 議 員 小林 武則 長野県労働金庫中野支店

議 員 荻原 和敬 (株)八十二長野銀行中野支店
 議 員 金子 聡利 長野県信用組合中野支店
 議 員 渡辺 富雄 (有)豊田屋商店
 議 員 仁科 通 善光寺屋酒店
 議 員 児玉 至朗 (株)児玉商店
 議 員 春日 建章 春日建設(株)
 議 員 小田切克弥 (株)青木屋洋品店
 議 員 徳武 久征 長野信用金庫中野支店
 議 員 小林 明良 (有)小林石材店
 議 員 柴本 進 (有)中野食糧
 議 員 小林 庸悟 小林国際特許商標事務所
 議 員 丸山 光信 (株)花しゃんせ
 議 員 中川 宏幸 中川電気(株)
 議 員 武田 明良 (株)武田
 議 員 三澤 卓也 三沢パイプ工業(株)
 議 員 竹内 和樹 (有)竹内産業
 議 員 高見澤茂吉 (株)高見澤
 議 員 丸山 浩司 (株)シバクサ電器
 議 員 小林 隆志 (有)幸建
 議 員 金子 雄三 (有)北斗技研
 議 員 田村 計成 (株)田村自動車
 議 員 山田 豊 (有)山田屋商店
 議 員 矢嶋 一也 矢嶋建築(株)
 議 員 高見澤新悟 (有)高見澤土建
 議 員 中山 充広 (有)中山ステンレス
 議 員 小田 絵里 (株)ウェル・グラウンド
 議 員 小林 直人 武広建設(株)
 議 員 竹内 政則 (有)亀屋製菓
 議 員 永井 竹彦 やまたけ電業(株)
 議 員 小林 聖尚 小林モータース
 議 員 西原 英樹 西原車体整備興業
 議 員 田澤 仁 (有)田沢建技工業
 議 員 中澤 勝成 中澤木材(株)
 議 員 清水 新治 (有)清水製作所
 議 員 市川 大輔 市川果樹園
 議 員 小野澤澄人 斑尾高原カントリー(株)
 議 員 山口 伸 (株)山口建築

CONTENTS

- 2・役員議員お年賀
- 3・日商会頭あいさつ
- 4・会頭あいさつ
- 5・中野市長あいさつ
- 6・青年部会長あいさつ
 - ・豊田支部支部長あいさつ
 - ・支部連合会会長あいさつ
 - ・女性会会長あいさつ
- 7・無印良品「しなのがたり」プロジェクト2025in上越
- 8・L O B O 調査
 - ・お知らせ
 - ・第6弾中野市地域支え合い商品券取扱事業者募集のご案内

●信州中野商工会議所

〒383-0022

長野県中野市中央1-7-12

TEL 0269-22-2191

FAX 0269-26-7007

E-mail: info@nakanocci.or.jp

発行人:池田喜芳 編集人:矢野 浩

発行:令和8年1月1日(毎月1日発行)



【お詫びと訂正】令和7年12月号で掲載した次の記事について、誤りがありました。ご迷惑をおかけしたことを詫言するとともに訂正いたします。

2 ページ 商工会議所年末年始閉所のお知らせ

(正) 令和7年12月27日(土)から令和8年1月4日(月)

(誤) 令和7年12月27日(土)から令和7年1月4日(月)

3 ページ 信州中野商工会議所 第35期役員・議員が決定(1号議員の名簿に記載漏れ)

1号議員

| 氏名 | 事業所名・役職名 | 委員会 | 氏名 | 事業所名・役職名 | 委員会 |
|-------|--------------------|-----|-------|----------------|-----|
| 中澤 勝成 | 中澤木材(株) 代表取締役 | 工業 | 清水 新治 | (有)清水製作所 代表取締役 | 工業 |
| 小田 絵里 | (株)ウェル・グラウンド 代表取締役 | 広報 | 市川 大輔 | 市川果樹園 代表 | 広報 |

変革と価値共創による

日本経済の再出発

年頭所感



日本商工会議所会頭

小林 健

明けましておめでとうございます。

2026年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

【成長の果実を

賃金や投資へ】

さて、昨年の世界情勢は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の緊迫化といった地政学リスクに加え、関税・輸出管理・産業補助・投資審査などが複合的に作用し、通商環境の再編が進行するなど、不確実性が一段と高まった一年でありました。

国内に目を向けますと、日本経済は賃金と物価の好循環に向けた兆しが明確になりつつありますが、依然として物価上昇に賃金が追いつかず、実質賃金の着実な回復が最大の課題です。長年にわたり染みついたデフレマインドを払拭し、成長の果実を賃金や投

【成長型経済への転換を

確固たるものに】

「変革」と「価値共創」

わが国の経済は、成長型経済への移行に向けた正念場を迎えています。しかし、企業数の99・7%、雇用の約7割（3大都市圏を除くと約9割）を占める中小企業は、円安・原油高に伴う原材料・エネルギー価格などの高騰、人手不足や労務費の増加、さらには消費低迷など多くの課題に直面しています。

成長型経済への転換を確固たるものとするためには、個々の企業が自己変革を果たし、変化する外部環境に適応していくなど、絶えず「変革」に挑み続ける姿勢が重要です。同時に、不確実性の時代においては、多様な主体が互いの強みを持ち寄り、新たな価値を共に創り、共に分かち合う「価値共創」の発想こそが、これからの日本経済を支える基盤になると確信しています。

【「変革と価値共創による

日本経済の再出発」

に向けた三つの重点課題】

こうした考えから、私は今期のスローガンとして「変革と価値共創による日本経済の再出発」を掲げました。この

スローガンの下、以下の3点を重点課題として当所の運営に取り組んでまいります。

1点目は「成長型経済の実現に向けた環境整備」です。成長型経済を実現するには、コストプッシュ型インフレから、需要拡大によるデマンドプル型インフレへと転換し、賃金と投資の好循環を持続させる必要があります。そのためにも、適切な価格転嫁と取引適正化の推進は、賃上げ原資を確保する観点から官民を挙げて一層強化すべき課題です。加えて、経済安全保障とエネルギー安全保障の両立、過度な円安の是正に向けた金融政策、人手不足への対応、持続可能な全世代型社会保障制度の構築につきましても、引き続き要望してまいります。

2点目は「変革と価値共創による中小企業・小規模事業者の『稼ぐ力』の強化」です。成長型経済の実現には、中小企業・小規模事業者の付加価値と生産性の向上が不可欠であり、新分野進出、DX・GXの推進、知的財産の創造・保護・活用、海外展開、スタートアップとの連携などへの挑戦が求められます。また、事

業承継を契機として、より強く魅力ある企業へと生まれ変わることも重要です。

3点目は「地域の稼ぐ力の向上による地域経済循環の推進」です。持続可能な観光地域づくり、地域に新たな投資を呼び込むためのインフラ整備や税財政支援、地域の産業を担う人材の確保・育成支援が求められます。いずれも商工会議所の主要な活動テーマであり、当所はもとより、各地商工会議所が中核となって取り組まれることを心より期待いたします。

【「現場主義・

双方向主義」の発展】

私は「原点は対話である」という信念の下、会頭就任以来、全国各地を訪問し、地域や事業者の生の声を伺い、各地域が抱える課題の把握に努めてまいりました。今後は「現場主義・双方向主義」をさらに発展させ、現場の声に真摯に向き合いながら、中小企業と地域の活性化、日本経済のさらなる成長に向けて、皆さまと共に全力を尽くしてまいります。皆さまの多大なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



信州中野商工会議所

2026年 年頭のご挨拶

会頭 市川 真一

新年あけましておめでとうございます。皆様方には、健やかに新春をお迎えされましたこと、心よりお慶び申し上げます。平素は、信州中野商工会議所の事業活動に格別のご理解を賜り心より御礼申し上げます。

私は、昨年11月より信州中野商工会議所の会頭を仰せつかりました市川真一と申します。山田彰一前会頭が大変長きに渡りご尽力いただいた後の会頭で御座います。急に若返ってしまい中々思い通りの運営も儘ならないところからのスタートではありますが、前会頭とはまた違った視点を自分自身の強みと考え、新たな取り組みでこれからのまちづくりを進めていきたいと考えます。

さて、世界に目を向けてみれば、昨年はトランプ大統領の2度目の政権復帰以来、関税の問題、ガザ地区攻撃などの新たな紛争の勃発、終わりの見えないロシア、ウクライナ戦争と我が国にとっても大変な痛みを負いながらの運営となりました。

国内に目を向ければ国政ではなかなか成果の出なかった石破茂内閣に代わり、女性初の宰相となる高市早苗内閣では、発足から僅かの時間で次々に規定概念を打ち破る改革を果たし、国民からの関心も大変高く、かつての安定多数を維持していた時代から大きく変わった政権運営には多くの価値観を尊重しながらの新しいスタイルと大変注目すると共に期待をする

ところであります。

日経平均株価も初の5万円台を突破し、いよいよ失われた30年からの脱却に期待するところであります。しかしながら、我々の地域に目を向けた時、中々都会の経済の様な活発さや華やかさが目の前にあるとはとても思えないのが現実です。経済の伝搬には時差があるのも事実ですが、この地域で生業を営む我々もあらゆる手段を使って自らのまちを明るくし、

我々の子供たちや社員の皆さんが喜んでそれぞれの企業で商売をし、子を産み育て、終の棲家として一生このまちで暮らしていきたい。そういう巡りあるまちづくり、ひとつづくりに励んでいきたいと考えます。

当商工会議所管内では毎年起業するより廃業する方のほうが多くなり、喫緊の課題として積極的な事業承継対策が必要かと思われます。その一つが跡継ぎ問題です。これは多くの企業経営者の永久の悩みでもあります。私自身も数年前までは同様に事業承継に悩む経

営者の一人でした。幸いにして多くの人からの支えのお陰で跡継ぎを迎えることができるようになりました。この先事業を続けるにしても、いろいろな対応をしていくにしても私自身の経験をはじめ共に行動することで少しでも多くの会員企業の皆様に跡継ぎが出来ますように、また日々の商売に喜びをもって当たれますように努めることが自分の使命と思い活動したいと考えます。

我が中野市は元来周辺地域を含めた交流人口を頼りにした地域柄、これからの人口減少ばかりに意気消沈しているばかりでなく新しい価値観を見いだせる道は何処かにないかという気持ちを持続続け、自分自身にできる事を探し続ける時間を過ごしたいと考えます。今年は2026年の丙午と大変勢いのある年になると伺います。是非多くの皆様と共に大飛躍に向かつての日々を歩めます事を心からご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



「^{うま}午くいく年に！」

中野市長 湯 本 隆 英

新春を迎え、皆様のご健勝を心からお慶び申し上げますとともに、日ごろ市政に対し、深いご理解、ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

わたってくださった全ての皆様がそれぞれの立場で支え合い、活力を育んでくださった賜物であり、改めて感謝を申し上げる次第であります。

昨年を振り返りますと、「子どもど真ん中」の施策を中心に18歳までの医療費無償化や長野県内19市では初となる小・中学校の給食費無償化の実現、また、民設民営による認定こども園である平野、高丘さつきこども園2園の開園など、多様な課題に正面から向き合い、皆様のご協力と現場の粘り強い努力のおかげで、着実な成果を積み重ねることができました。また、旧中野市と旧豊田村が合併して20年という節目の年でもありました。これまで、この中野市に関

本年4月からは、新しい時代をみんなで切り拓く「New（新たな）Nakano」を掲げた中野市基本構想のもとで、次代を見据えたまちづくりを進めていくための第一歩を踏み出す年となります。将来都市像「緑豊かなふるさと文化が香る元気なまち」の実現に向け、引き続き、様々な施策に取り組む所存です。

産業・雇用面においては、担い手や起業の支援など、様々な可能性を追求しつつ、本市の産業力強化に向けた取組や若者・女性の挑

戦を支援する取組を行って参りましたが、国では昨年11月に「強い経済」を実現する総合経済対策を閣議決定し、物価高の「今」を乗り越える対策等を打ち出しましたので、本市としましても、市内経済の活性化に向け、「第6弾地域支え合い商品券」の発行など必要な対策を講じ、また、本市の基幹産業である農業の施策では、園芸用施設の整備に係る生産資材購入費の一部を補助する「農業王国発展加速化事業」や「広域電気柵設置」を推進し、農業を取り巻く環境改善を図ります。

さらには、本市出身の漫画家宮島礼吏先生の作品とタイアップしたプロモーション事業「なかのかのかり祭」や「痛車フェス」など、マンガを活用したユニークなイベントや本年5月に本市で開催する全国29の加盟市町による「第35回ばら制定都市会議」（通称ばらサミット）を通して、市の魅力を引き続き、全国へ発信していきます。

さて、おかげさまで、信州中野アーチェリーセンターには、海外のアーチェリー関係者や選手、大学のクラブなど、市外の大勢の皆様にもご利用いただいております。アーチェリーの聖地となるよう支援し、さらなる関係人口・交流人口の創出・拡大を目指します。また、昨年から進めております市営野球場スコアボード電光掲示板設置、多目的サッカー場の人工芝張替・照明改修（LED化）の工事が完了いたしますので、多くの皆様にご活用いただきたいと考えております。

これからも、住んで良かった、住んでみたいと思われる「キラリと光る中野市」を目指してまい進します。

結びに、新しい年が、笑顔と希望にあふれる年となるよう、皆様のご健康とご多幸を心より祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ



青年部会長
山本 浩二

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平素より信州中野商工会議所青年部の活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、生成AIをはじめとする技術革新が加速する一方、地域においては人口減少や担い手不足といった課題が一層顕在化し、事業環境が大きく変化した一年となりました。私たち青年経済人は、変化の潮流を的確に捉え、舵取りを誤らぬ判断と行動が求め



豊田支部支部長
西沢 俊樹

令和8年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は支部の活動に対してご理解とご協力を賜りまして心から感謝申し上げます。

2025年4月1日に誕生20周年を迎えた新中野市において、地域経済の活性化に今後とも貢献出来るよう活動して参りたいと考えております。

豊田支部においては春にま

られております。もはや各事業者の努力のみでは解決し得ない局面が増していることを改めて痛感しております。

こうした中、本年度の青年部では、次世代育成こそが未来への投資であるとの信念のもと、「ジュニアエコノミー

カレッジ（ジュニアエコ）を実施しております。子どもたちが、自ら考え、つくり、販売し、決算までを行う商売体験を通じて得られる「生きた学び」を地域全体で育むことは、将来の地域経済を支える礎になると確信しております。

関係各位におかれましては、引き続き温かいご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

また、来たる令和8年度に

は、青年部創立60周年という大きな節目を迎えます。諸先輩方が築かれてきた歴史と伝統に敬意を表しつつ、次の時代における青年部の存在意義を見つめ直し、地域へ還元できる活動をより一層力強く推進してまいります。

本年も、青年部活動を通じて中野市の魅力を発信するとともに、地域の皆様との連携を一層深め、地域経済の発展の一翼を担えるよう、会員一同邁進してまいります。

結びに、皆様方のご健勝とご多幸、並びに

益々のご発展を心より祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



だらおの湯において開催される「ふるさと祭り」秋のタカギセイコーふるさとパークにて開催の「もみじ祭り」への参加を柱にして、会員の皆様同士の交流や親睦を深めております。

日々の経営の中で「同業他社との交流」は大切で、自社の成長に役立つ事柄も多々ございます。それに加えて商工会議所の活動の中での「異業種交流」は人間としての成長に非常にプラスになると考えております。

異なる業界ならではの「苦労話」や「儲かる話」はたいへん勉強になります。

自分

自分の力ではどうにもならない社会情勢や国際情勢の変化、猛暑や自然災害の影響などに立ち向かう術が見つかる時もあります。

本年度も「経営やビジネスチャンスに役立つ交流」を深め、地域全体が元気になる貢献が出来るよう努力して参ります。

引き続き、会員の皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

年頭にあたり会員の皆様方および御家族の皆様におかれましては、より一層のご発



支部連合会会長
矢嶋 一也

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

会員の皆様、ならびに地域の皆様におかれましては、清々しい気持ちで新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、旧年中は商工会議所活動に対し、多大なるご支援とご協力を賜り、



女性会会長
町田美代子

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、信州中野商工会議所女性会の活動に多くのご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

会長として、新しい一年を皆様とともに迎えられることに、深い感謝と決意を新たにしております。

昨年は、地域の皆様に喜んでいただける多彩な事業を展開することができました。子どもたちが楽しくSDGsを学ぶキッズイベントが日本商工会議所のホームページに掲

厚く御礼申し上げます。

さて、昨今の経済情勢は、社会のあり方やビジネスの形態が大きく変容する過渡期にあります。

私たち地方の事業者にとりまして、変化への柔軟な対応と、新たな価値の創造が求められる時代となりました。

このような時だからこそ、地域経済の要である私たちが手を取り合い、知恵を出し合うことで、この中野市に活気をもたらすことができる

載され、大きな反響をいただいたことは、女性会の活動が広く認められた証として大きな励みになりました。また、毎年恒例の「打ち水大作戦」も、一体となつて環境への意識を高める取り組みとして定着しています。

さらに「手軽にできる珈琲の入れ方講座」を開催し、会員の多くの方に生活を楽しむきっかけをお届けできました。身近なテーマでありながら、参加者同士の交流が自然に生まれ、女性会らしい温かな学びの場となりました。また、視覚障害をお持ちながらも、大学教授として活躍される堀越喜晴氏をお招きし、講演をいただきました。困難を力に変え、研究と教育

に力を尽くす堀越氏の言葉は、多くの参加者に勇気と希望を与え、私たちの活動の意義を改めて感じさせる貴重な機会となりました。

本年も、女性会の基本精神である「連帯」を大切にしてまいります。連帯とは、女性経営者の友情と信頼の輪を内外に広げることです。想いを共有し支え合う仲間とともに歩むことで、大きな力が生まれます。これらも女性ならではの感性と行動力で、地域の発展と会員相互の成長に貢献してまいりたいと存じます。

皆様にとりまして、本年が健康で実り多い一年となりまふよう心より祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。

本年は、会員相互の連携をより一層深め、地域に根ざした商工振興に邁進する所存です。皆様と共に、希望に満ちた明るい未来を切り拓いていきたいと願っております。



11/29・30 無印良品直江津販売会「しなのがたり」プロジェクト2025in上越

当所では、小規模事業者の販路拡大を目的に11月29日（土）、30日（日）「しなのがたり」プロジェクト2025in上越の支援をおこないました。

「しなのがたり」販売会では、商談会付き販売会を無印良品直江津店で開催し、地域産品の販売を通じて、上越市の一般消費者へPRと販売をおこないました。

当所管内からは、信州なかの高梨亭とはちみつとネコがエントリーし、まず始めに9月17日

（水）に長野商工会議所を会場に無印良品直江津のバイヤーと個別商談を実施しました。個別商談では、無印良品直江津の消費動向や店舗が求めていることなど事前対策の確認等をおこないました。次に10月29日（水）出店事前対策セミナーを実施し、当日の搬入方法や出店位置等の確認をおこないました。

販売会当日は、多くの方にお越しいただき盛況に終わることができました。

YEG通信 vol.29

新年、明けましておめでとうございます！
商工会議所青年部総務委員長の水野宏樹です（^-^）
今年もどうぞよろしくお願いいたします。

皆さんはいかがお過ごしでしょうか？お互いに健康第一で、良い一年をスタートさせたいですね。

旧年中は、当青年部の活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。心より厚く御礼申し上げます。

11月には「ジュニエコ事業」、12月には「生成AI活用講座」といった地域貢献と資質向上に繋がる事業に加え、メンバー間の「繋がり」を強固にする交流事業も実施いたしました。この学びと活力を原動力に、2026年も地域経済の発展と、創立60周年という大きな節目に向けた活動を力強く進めてまいります。

本年も、変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

12月は、最新のビジネス知識を学ぶセミナーと、メンバー間の親睦を深める交流事業の二本柱で活動しました。

12月2日には信州中野商工会議所青年部・飯山商工会議所青年部・須坂商工会議所青年部の3団体が主催で我らが信州中野商工会議所主管となり若手後継者等育成事業セミナー「ゼロから始める生成AI活用講座」を開催しました。

急速に進化する生成AIの基礎知識と、業務への具体的な活用事例を学びました。企業のデジタル化が進む現代において、参加された皆様にとって、一歩先の経営戦略を考える重要な機会となりました。

12月12日にはメンバー交流事業「信州中野 YEG なかのいいかい みんなでボドゲしないかい」を開催しました。

この事業はメンバー同士の親睦を深めることを目的として、ボードゲームを活用した交流会でメンバー間のコミュニケーションを活発にし、団結力を高める貴重な時間となりました。

また、60周年という大きな節目に向けて、信州中野商工会議所青年部は、これからも地域の活性化のために、みんなで力を合わせて頑張っていきます！今後の活動にも、ぜひ注目していただけると嬉しいです。引き続き、応援よろしくお願いいたします！

商工会議所青年部に入会したほうが良い人

- 1 後継者として、今後に不安を感じている人
- 2 楽しく飲みたい人
- 3 現状維持じゃなく、とにかく何か動きたい人
- 4 お互いの悩みを相談できる場が欲しい人
- 5 一生付き合える仲間を見つけたい人
- 6 自分の仕事を充実させたい人

入会資格は以下の通りです

- ・45歳以下
- ・中野市在住もしくは中野市に事業所があるなど、活動をしている人






すこしでも興味をもったら、事務局（0269-22-2191）にご連絡ください。





















「青年部について教えて欲しい」とお伝えいただくとスムーズに対応できます。

まずは第一歩動いてみましょう😊きっと新しい気付きがあると思いますよ★


「1, 2年位しか活動出来ないし」とか「そんなに沢山参加できないし」とか思っているかもしれませんが、会員のみんなも毎回参加しているわけではないですし、短年数の会員も多くいますので、心配しないで大丈夫ですよ！

お知らせ LOBO調査景気天気図

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
|  |  |  |  |  |
| とくに好調 (50 ≤ DI) | 好 調 (25 ≤ DI < 50) | まあまあ (0 ≤ DI < 25) | 不 振 (▲25 ≤ DI < 0) | きわめて不振 (DI < ▲25) |

| | 2025年11月の状況 | | 先行見通し | |
|------|---|---|---|---|
| | 全国 | 北陸信越 | 全国 | 北陸信越 |
| 建 設 |  |  |  |  |
| 製 造 |  |  |  |  |
| 卸 売 |  |  |  |  |
| 小 売 |  |  |  |  |
| サービス |  |  |  |  |

詳細につきましては、信州中野商工会議所ホームページにLOBO調査早期景気観測が掲載されています。(https://nakanocci.or.jp/)



お子さまの教育資金を「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)がサポート!


高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

【ご融資額】 お子さま1人あたり350万円以内
【金 利】 年3.15% 固定金利

※「母子家庭」、「父子家庭」、「交通遺児家庭」、「世帯年収200万円(所得132万円)以内の方」または「子ども3人以上の世帯かつ世帯年収500万円(所得356万円)以内の方」は年2.75%(令和7年12月1日現在)

【ご返済期間】 20年以内
【お使いみち】 入学金、授業料、教科書代、塾代、自宅外通学に必要な住居費用など
【ご返済方法】 毎月元利均等返済(ボーナス時増額返済も可能)
【保 証】 (公財)教育資金融資保証基金(連帯保証人による保証も可能)


詳しくは、HP(「国の教育ローン」で検索)または教育ローンコールセンター(0570-008656(ナビダイヤル)または(03)5321-8656)までお問い合わせください。



食料品などの物価高騰対策 第6弾中野市地域支え合い商品券 取扱事業者募集のご案内

中野市地域支え合い商品券の第6弾が開始され、1月末より市民に対し商品券の配布が始まります。これに伴い、商品券の取扱事業者の登録並びに換金事務について引き続き、信州中野商工会議所で行うこととなりました。

取扱事業者の登録の方法

| | | | |
|---------------|---|---|---|
| 第5弾(前回)取扱事業者 | ➡ | お手続き不要 | ※前回登録されている方で今回も引き続き登録される方は、お手続き不要です。 |
| 第5弾(前回)未取扱事業者 | ➡ |  | ※前回登録されていない方で今回新たに登録を希望される方は、1月9日(金)までに申請をお願いします。 |

1月9日(金)以降も随時申請はできますが、初回の取扱店一覧へは掲載されません。なお、最新の取扱店一覧は中野市役所ホームページで確認できます。

取扱事業者の辞退の方法

| | | | |
|--------------|---|---|--|
| 第5弾(前回)取扱事業者 | ➡ |  | ※前回登録されている方で、今回は登録を辞退する方は、1月9日(金)までに申請をお願いします。 |
|--------------|---|---|--|

1月9日(金)までに辞退の申請があった場合は、初回の取扱店一覧から削除します。

第6弾中野市地域支え合い商品券の概要

対 象 者……中野市民(基準日に住民基本台帳に記録されている方等)
 商 品 券……お一人につき10,000円(1,000円券×10枚)券
 内 訳: 一般商店利用券6,000円/共通券4,000円
 使用期間……商品券を受け取った日から2026年5月31日(日)まで(換金は6月25日(木)まで)